国際大会出場者への激励金贈呈

平成28年11月4日(金)

『第 10 回アジア水泳選手権(飛込競技)』に島根大学 1 年の 須山晴貴 選手が、また、『第 14 回アジアシニアボウリング選手権大会』に 宮倉祐子 選手(広島ガスエナジー株式会社)が日本代表選手として選出されました。

これを受け、島根県体育協会の下岡専務理事から須山選手と宮倉選手に激励金を贈呈いたしました。

須山選手は、ジュニア時代から活躍を続けており、先に開催された岩手国体においても成年種別で飛板飛込3位、高飛込5位と2種目の入賞を果たしています。2020年の東京オリンピックへの出場も期待されている選手です。

宮倉選手は、これまでも国際大会に数多く参加されており、優秀な成績を残されています。現在では国体ジュニア選手の監督も務めるなど、指導者としても今後の活躍が期待される方です。

【派遣概要】

●須山 晴貴 選手

大会名:『第10回アジア水泳選手権(飛込競技)』

開催地:日本/東京(東京辰巳国際水泳場)

大会日程:平成28年11月17日(木)~11月20日(日)

●宮倉 祐子 選手

大 会 名:『第14回アジアシニアボウリング選手権大会』

開催地:大韓民国/ソウル

大会日程:平成28年11月22日(火)~11月30日(水)



【写真】激励金を贈呈し激励の言葉をかける下岡専務理事(右)。宮倉選手(中)、須山選手(左)

於:島根県体育協会専務室